

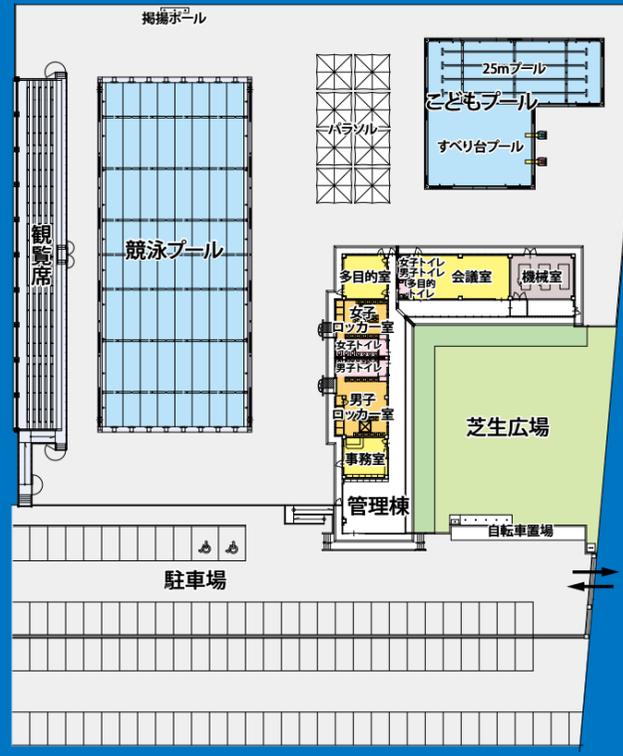
練習に励むスポーツアカデミー関のクラブ員。自分の夢や目標を実現するために、力強いストロークで前に進む



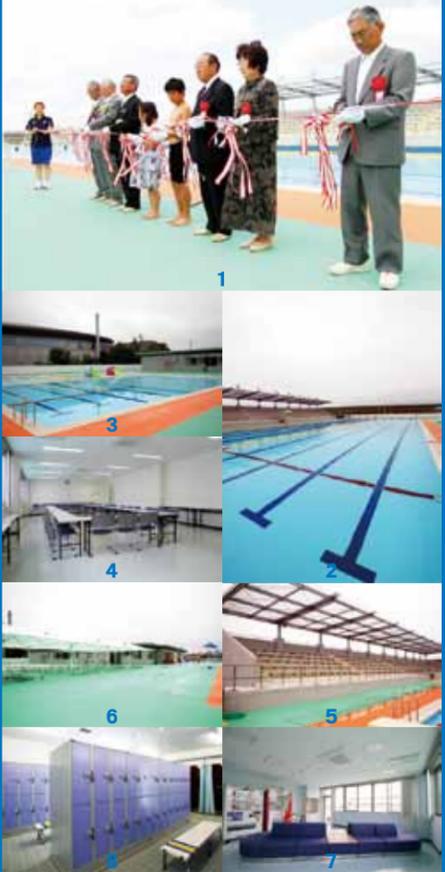
明日への 特集 ストローク

狐禅寺に6月30日、
待望の「一関水泳プール」がオープンした。
水泳競技の向上や生涯スポーツの振興などを担う新しいプールは、
スポーツ・レクリエーションの拠点として
大きな期待が寄せられている。

●取材協力 及川貴之(宮城県登米市)



1) オープニングセレモニーでは、テープカットを行って新・一関水泳プールのオープンを祝った。手前から七田芳弘市水泳協会会長、佐藤雅子市議会教育民生常任委員会委員長、菅原啓祐市議会議長、畑瀬雅矢君(一関小6年)、千葉穂乃香さん(萩荘小2年)、田代善久副市長、鈴木功教育委員長、佐山昭助市体育協会会長／2)日本水泳連盟公認50m×8コースの競泳プール／3)親子で楽しめる「子どもプール」は25mプール(4コース)と滑り台プールからなる／4)新たに設けられた会議室、レジャー・競技以外の活用も期待される／5)屋根付きの観覧席は400人を収容できる／6)広々としたプールサイドも特徴の一つ／7)休憩にも利用できる多目的室／8)シャワーコーナーを備えたロッカー室



スポーツ・レクリエーションの拠点 狐禅寺に待望のオープン

6月30日午前10時から行われた「一関水泳プールオープニングセレモニー」には市、市議会、市教育委員会、市体育協会、一関水泳協会などから関係者約40人が出席。大勢の市民が見守る中、テープカットを行って施設の誕生を祝った。

セレモニーで田代善久副市長は「生涯スポーツの振興を進める上で大きな弾みになる。夏の健康増進、レクリエーションに活用してほしい」とあいさつ。菅原啓祐市議会議長が祝辞を寄せた。

続いて、畑瀬雅矢君(一関小6年)、千葉穂乃香さん(萩荘小2年)、田代副市長、菅原議長らがテープカットを行い、新しいプールの利用開始を祝った。

準備体操の後、利用開始が告げられると、子供たちは一斉にプールに入り、「広い」「気持ちいい」などと歓声を上げた。初日は無料で開放され、市内外から訪れた親子連れなど約400人が初泳ぎを楽しんだ。

山目小6年の柏館一樹君、菅原諒君、中里颯君の3人は「50mプールはターンをしないで泳げるのでうれしい」とにっこり。水の感触を思う存分楽しんでいた。

磐井川の堤防改修に伴い、青葉2丁目から狐禅寺の市総合体育館隣接地に移転新築した一関水泳プールは、昨年7月から建設が進められてきた。総工費は約5億5千8百万円。広さ1万平方メートルの敷地に「競泳プール」(1050平方メートル)、「子どもプール」(405平方メートル)、管理棟(606平方メートル)などが整備された。

日本水泳連盟公認の「競泳プール」は50m×8コース。サブプールとして利用できる「子どもプール」は25m×4コースと小さい子供が楽しめる滑り台プールからなる。管理棟には事務室、会議室、ロッカー、トイレやシャワールームなどが完備されている。

大きな大会にも対応できるようプールサイドは広々としており、400人を収容できる屋根付き観覧席(369.75平方メートル)もある。駐車場は101台分を確保。隣接する市総合体育館駐車場と合わせると590台が停められる。本年度の営業は9月2日まで。利用時間は午前10時から午後7時まで。利用料金(個人)は一般200円、小・中・高校生100円、未就学児50円。施設の管理運営は、指定管理者の(株)一関市体育協会が行う。

一関水泳プール
〒029-0131 一関市狐禅寺字石ノ瀬18-4 ☎0191-23-8020

- プール1回の利用料金
【個人】就学前50円、高校生以下100円、一般200円【団体】高校生以下30人まで750円(1人増すごとに25円)、一般30人まで1,500円(1人増すごとに50円)
- 会議室の利用料金
【1室】1時間200円